



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年4月27日

上場会社名 鳥居薬品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4551 URL <http://www.torii.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 正一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 山本 賢 (TEL) 03(3231)6811
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の業績 (平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	13,740	3.3	1,184	59.0	1,223	54.0	803	50.8
27年12月期第1四半期	13,298	—	745	—	794	—	532	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	28.39	—
27年12月期第1四半期	18.83	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第1四半期	97,860	82,836	84.6
27年12月期	98,868	82,826	83.8

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 82,836百万円 27年12月期 82,826百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	24.00	—	24.00	48.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	24.00	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の業績予想 (平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,000	△2.2	3,300	△32.9	3,400	△33.8	2,300	△34.8	81.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※上記のほか、決算及び業績予想に関する参考情報を、別途「2016年12月期第1四半期決算 参考資料」に記載しております。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年12月期 1 Q	28,800,000株	27年12月期	28,800,000株
② 期末自己株式数	28年12月期 1 Q	500,811株	27年12月期	500,768株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年12月期 1 Q	28,299,195株	27年12月期 1 Q	28,299,896株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載しております業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。したがって、実際の業績等は、様々な要素により、これらの業績見通し等とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見通しを見直すとは限りません。

なお、現時点において、実際の業績等に影響を与えうるリスクや不確実な要素としては、以下のような事項を挙げることができます。（かかるリスクや不確実な要素はこれらの事項に限定されるものではありません。）

- ◇ 医薬品医療機器法その他の法令又は規制の変化
- ◇ 研究開発の遅延又は中止
- ◇ 薬価の決定、改定
- ◇ 副作用の発現
- ◇ 製商品の供給停止、回収
- ◇ 訴訟の提起

業績予想については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績	2
(2) 財政状態	3
(3) 研究開発活動	3
(4) 業績予想などの将来予測情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績

当第1四半期累計期間の経営成績につきましては、以下のとおりであります。

	平成27年12月期 第1四半期累計期間	平成28年12月期 第1四半期累計期間	増減額	増減率
売上高(百万円)	13,298	13,740	441	3.3%
営業利益(百万円)	745	1,184	439	59.0%
経常利益(百万円)	794	1,223	428	54.0%
四半期純利益(百万円)	532	803	270	50.8%

売上高は、13,740百万円と前年同期に比べ441百万円(3.3%)増加しました。

主要な製品・商品の販売状況につきましては、「ツルバダ配合錠(抗HIV薬)」が2,890百万円と前年同期に比べ35百万円(1.2%)、「レミッチカプセル(血液透析患者における経口そう痒症改善剤)」が3,255百万円と前年同期に比べ2百万円(0.1%)、「アンテベート(外用副腎皮質ホルモン剤)」が1,514百万円と前年同期に比べ0百万円(0.0%)それぞれ減少しましたが、「リオナ錠(高リン血症治療剤)」が1,205百万円と前年同期に比べ269百万円(28.8%)、「スタリビルド配合錠(抗HIV薬)」が814百万円と前年同期に比べ191百万円(30.7%)、「シダトレン スギ花粉舌下液(減感作療法(アレルゲン免疫療法)薬)」が188百万円と前年同期に比べ116百万円(160.5%)それぞれ増加しました。

費用面におきましては、売上原価は6,475百万円と前年同期に比べ76百万円(1.2%)増加し、販売費及び一般管理費は6,079百万円と前年同期に比べ74百万円(1.2%)減少しました。

以上の結果、営業利益は1,184百万円と前年同期に比べ439百万円(59.0%)増加し、経常利益は1,223百万円と前年同期に比べ428百万円(54.0%)増加しました。四半期純利益につきましては、803百万円と前年同期に比べ270百万円(50.8%)増加しました。

なお、平成28年1月に日本イーライリリー株式会社(以下、「日本イーライリリー」と「イキセキズマブ(※)」に関する戦略的販売提携契約を締結いたしました。

また、日本たばこ産業株式会社(以下、「JT」)から平成27年3月に販売権を取得した抗HIV薬「エルビテグラビル/コビスタット/エムトリシタビン/テノホビル アラフェナミドフマル酸塩(E/C/F/TAF)配合錠」について、JTが平成28年3月に日本国内における製造販売承認申請を行っております。

※日本イーライリリーが開発中で平成27年「中等症から重症の尋常性乾癬、関節症性乾癬、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症」を適応症として日本国内における製造販売承認申請をした、ヒト化抗ヒトIL-17Aモノクローナル抗体「イキセキズマブ(遺伝子組換え)製剤」。

(2) 財政状態

当第1四半期会計期間末の総資産は、97,860百万円と前事業年度末に比べ1,007百万円(1.0%)減少しました。これは、商品及び製品が1,786百万円、現金及び預金が1,749百万円、キャッシュ・マネージメント・システム預託金が1,743百万円増加しましたが、有価証券が3,902百万円、受取手形及び売掛金が2,515百万円減少したこと等によるものです。

負債につきましては、15,024百万円と前事業年度末に比べ1,018百万円(6.3%)減少しました。これは、買掛金が1,382百万円増加しましたが、未払法人税等が1,469百万円、流動負債のその他に含まれる未払金が971百万円減少したこと等によるものです。

純資産につきましては、82,836百万円と前事業年度末に比べ10百万円(0.0%)増加しました。

(3) 研究開発活動

当第1四半期累計期間の研究開発費の総額は1,042百万円であります。

なお、現時点における主な研究開発の状況につきましては、「2016年12月期第1四半期決算 参考資料」に記載しております。

(4) 業績予想などの将来予測情報

通期の業績予想につきましては、前回発表(平成28年2月3日「平成27年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」)の予想数値を変更しておりません。なお、平成28年4月に実施の薬価改定の影響につきましては予想数値に織り込み済みであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,361	16,111
キャッシュ・マネージメント・システム預託金	4,348	6,091
受取手形及び売掛金	27,904	25,389
有価証券	18,708	14,805
商品及び製品	6,132	7,918
仕掛品	508	636
原材料及び貯蔵品	3,195	3,760
その他	1,994	2,360
流動資産合計	77,155	77,074
固定資産		
有形固定資産	6,182	5,980
無形固定資産	955	931
投資その他の資産	14,575	13,874
固定資産合計	21,713	20,786
資産合計	98,868	97,860
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,853	8,236
未払法人税等	1,915	446
賞与引当金	660	1,257
役員賞与引当金	54	11
返品調整引当金	1	1
その他	4,988	3,518
流動負債合計	14,472	13,471
固定負債		
退職給付引当金	393	416
その他	1,176	1,136
固定負債合計	1,569	1,552
負債合計	16,042	15,024
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,190	5,190
資本剰余金	6,416	6,416
利益剰余金	71,384	71,509
自己株式	△863	△863
株主資本合計	82,127	82,251
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	698	584
評価・換算差額等合計	698	584
純資産合計	82,826	82,836
負債純資産合計	98,868	97,860

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	13,298	13,740
売上原価	6,398	6,475
売上総利益	6,899	7,264
販売費及び一般管理費		
販売促進費	1,054	1,086
給料及び手当	1,279	1,311
賞与引当金繰入額	551	507
研究開発費	1,119	1,042
その他	2,150	2,132
販売費及び一般管理費合計	6,154	6,079
営業利益	745	1,184
営業外収益		
受取利息	20	17
受取配当金	0	0
為替差益	18	12
その他	11	8
営業外収益合計	51	38
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	2	0
営業外費用合計	2	0
経常利益	794	1,223
特別損失		
固定資産除却損	0	14
特別損失合計	0	14
税引前四半期純利益	793	1,209
法人税等	260	405
四半期純利益	532	803

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間(自平成28年1月1日至平成28年3月31日)

該当事項はありません。